

町 連 だ よ り

令和 元 年 8 月 1 日 苫小牧市町内会連合会 発行

～ 令和元年度 町連定期総会 ～



令和元年度定期総会は、5月17日(金)13時30分より市民会館小ホールにおいて96名(70町内会)が出席、10町内会の委任状を得て開催されました。

総会の冒頭、谷岡会長は挨拶の中で、『今年度の総会では、会則の全部改正について皆様にご協議いただきたい。

これは、連合組織として現実的な運営状況を踏まえるとともに、将来を見据えた運営に向け見直しを必要と考えたものである。また、市広報の配布業務について市へ要望書を提出し、これまでと同様に希望する町内会は、配布業務が出来るよう努力してまいりたい。

さらに、昨年の9月6日に起きた北海道胆振東部地震では、町内会の課題が現実のものになった。改めて地域の絆が必要である事を感じた。それぞれの地域で助け合いながら町内会運営をしていきたいと思っている。この地域で終の住まいとして住んで良かったという街と一緒に作っていこう。』と述べました。また、ご来賓として、岩倉苫小牧市長、柳谷社会福祉協議会会長からそれぞれご挨拶をいただきました。

議事では、報告事項として平成30年度事業報告、決算報告、監査報告が、議決事項として令和元年度事業計画案、収支予算案がすべて原案通り承認されました。さらに、冒頭会長の挨拶の中でも触れられた、「会則の全部改正及び関係規程の整備(案)」について協議され、こちらも原案通り承認されました。一部の規程を除きこの会則は令和元年5月18日から施行し、令和2年度定期総会開催日翌日から適用されます。

議案第5号としては、市広報の町内会配布業務に関する要望(案)について協議し、定期総会終了後、早い時期に市長へ要望書を提出することで決議されました。

最後に、片原市民生活部長から『10年ぶりとなる会則の全部改正は、新元号令和にふさわしい新しい時代の町連運営に基するものになると思います。総合計画の第6次基本計画の中で、これまでの計画と変わり特質すべき点として、「地域活動の促進」が筆頭に挙げられています。これは、町内会をまちづくりの重要なパートナーとして位置づけ、協働のまちづくりを明確に表したものであり、今年度の市政方針としても町内会活動の支援を掲げている。

皆様との顔の見える関係作りが重要と考え、町内会との対話を基本に、共に課題解決に取り組んでまいりたいと思っております。市としても共に汗をかいてまいりますので、ご協力をお願いします。』と述べ、町内会の皆さんと意見交換したいとの意向が示されました。



令和元年度 全道町内会活動研究大会

～北海道町内会連合会記念表彰式並びに

町内会・自治会広報コンクール表彰が執り行われる～

《令和元年度 全道町内会活動研究大会》が、去る 5 月 28 日(火)札幌市のかでるホールで開催されました。

大会の席上、北海道町内会連合会功労者表彰式が執り行われ、功労者表彰として、『折戸務氏(明徳町1丁目町内会長)』が、優良単位・ブロック表彰として『南錦岡町内会』、『明徳町1丁目町内会』、『拓勇東町内会』の3町内会が受賞しました。

また、道町連の昨年度事業であった町内会・自治会広報コンクールの表彰も併せて行われ、単位町内会部門で『桜木町町内会』が佳作、インターネット部門で本会が特別賞をそれぞれ受賞しています。



その後、伊藤一輔氏(国立病院機構函館病院名誉院長)による講演が行われました。内容は、「長寿社会を楽しく健康に生きるコツ～笑いに学ぶ健康学～」をテーマに、現代の超高齢化社会においては様々難題が生まれてきており、その解決には、健康長寿の延伸が大命題である。この健康寿命をのばすには、社会との関わりなど「心」が大切で、この心には「笑い」が不可欠、笑いが健康で楽しく生き活きと人生を送るための秘策であることを、医学的根拠をまじえ、紹介されました。

市広報配布に関する要望書を市長へ提出

6月5日(水)市庁舎会議室にて、令和元年度定期総会にて承認されました「市広報配布に関する要望書」を市長へ提出しました。本会から谷岡会長をはじめ副会長3名が、市側からは岩倉市長、総合政策部長、市民生活部長が出席致しました。要望書の要旨は下記の通り。



- 1、従来の配布業務に関する選択制を踏襲していく前提で、ご検討いただきたい。
- 2、現在 20 町内会ほどが配布業務の当面の継続を望んでおり、これらの思いを尊重していただきたい。
- 3、民間事業者への業務委託になった場合は、希望する町内会には市の委託先事業所を通した再委託を可能にしていきたい。
- 4、その場合の委託料は、これまでの委託料を確保していただきたい。
- 5、市と委託先事業所との委託期間の更新、見直しがある時点では、各町内会及び町連に対し事前の周知や協議をお願いしたい。

令和元年度 第1回理事会を開催

去る7月4日(木)、今年度第1回理事会を開催しました。

報告事項として、事業経過報告、各委員会報告、特別会計及び基金について、それぞれこれまでの状況を報告し承認されました。協議事項としては、関係機関への委員推薦、特別顕彰について、今年度主要事業予定、市長要望について協議し、役員からは、要望の取り纏め方についてなど意見が出されました。

また、市民生活課野水課長が出席し、市の取組であるブロック別意見交換会(7月16日～7月19日開催)について説明をしました。

ブロック別意見交換会(市民生活課主催)

7月16日(火)から19日(金)に、市内7ブロックの意見交換会が市民生活課主催にて開催されました。各町内会から役員の方々が出席され、活発な意見交換がなされました。



「役員の担い手不足、加入率の低下」など共通の課題が出る一方、「町内会の再編や町界の見直し」といったこれまでにない意見のほか、各地域ならではの問題や取組についても話合われました。なかには、役員の担い手をどのように確保しているかや、加入促進活動の事例を紹介していただいた町内会もあり、参加された町内会役員からは、「参加してよかった。どこも同じ悩みを持っている。町内会運営の成功例についても聞け、今後の活動の参考にさせてもらう。」という意見も聞かれました。

～今後の事業日程について～

- * 9月26日 婦人部会研修講演会(市民会館 小ホール)
- * 10月 3日～ 4日 視察研修事業(釧路市)
- * 10月23日～24日 道町連ブロック別町内会活動研究大会(北斗市)
- * 11月12日 研修講演会(市民会館 小ホール)

※ 今後、随時参加についてご案内いたします。

婦人部会の活動

令和元年度 町連婦人部会定期総会

令和元年度町連婦人部会定期総会が、5月23日市民会館小ホールにおいて103名(51町内会)の役員の方々が出席され、開催されました。

報告事項では平成30年度事業報告、決算報告、監査報告が、議決事項では令和元年度事業計画案、収支予算案、婦人部会の在り方について、それぞれ原案通り承認されました。



婦人部会 町内会役員研修交流会を実施

令和元年度婦人部会の研修交流会を、6月11日(火)～12日(水)1泊2日の日程で開催し、各町内会の婦人部(女性部)の役員47名が参加しました。今年度は小樽・札幌方面へ行きました。初日は、小樽市を散策し、小樽の歴史や文化に触れる機会としました。2日目は、札幌芸術の森美術館において、陶芸体験をしていただきました。

参加者の方々からは、『陶芸など普段は出来ない体験ができ、また作品が思い出となるので良い。』などの感想をいただきました。



令和元年度 苫小牧市町内会連合会役員名簿

任期：令和元年定期総会～令和２年定期総会まで

役職名	氏 名	ブロック	所属町内会
会長	谷 岡 裕 司	西地区	日新草笛町内会
副会長	板 野 勝	南地区	日吉町町内会
〃	星 道 博	西地区	見山町西町内会
〃	八 島 恵利子		婦人部会会長
理事	阿 部 勲	東地区	幸町町内会
〃	市 町 峰 行		大町寿町内会
〃	吉 田 利 昭		一区町内会
〃	守 屋 久 義	西地区	しらかば東町内会
〃	田 中 敏 文		宮の森町内会
〃	大 宮 勲	南地区	大成町公住町内会
〃	菅 野 嘉 一	北地区	美光町内会
〃	猪 股 瑞 彦		双葉町町内会
〃	佐々木 功		高丘泉町内会
〃	小 林 洋 一	錦岡地区	錦糸町内会
〃	甲 谷 久		もえぎ町町内会
〃	勝 田 正 昭		青雲町内会
〃	細 川 剛 慶		錦西町内会
〃	辻 富 雄		スプリングタウン町内会
〃	小 倉 巖	沼ノ端地区	ウトナイ町内会
〃	萬 誠		勇払自治会
監事	山 中 保	北地区	日の出三光町内会
〃	吉 野 武 彦	西地区	しらかば西町内会

(敬称略)

令和元年度 苫小牧市町連婦人部会役員名簿

任期：令和元年定期総会～令和２年定期総会まで

役職名	氏 名	ブロック	所属町内会
会長	八 島 恵利子	東地区	幸町町内会
副会長	工 藤 幾 子	沼ノ端地区	沼ノ端北栄町内会
〃	田 村 節 子	西地区	しらかば東町内会
理事	秋 保 洋 子	錦岡地区	すずらん町内会
〃	殿 山 美津江	沼ノ端地区	拓勇西町内会
〃	橋 本 久美子	東地区	若草団地町内会
	半 澤 真佐子	錦岡地区	明德四丁目町内会
〃	太 田 紀美江	西地区	北光町町内会
〃	畠 山 淑 子	東地区	栄町町内会
監事	上戸鎖 始 子	錦岡地区	のぞみ町内会
〃	南 部 茂 子	北地区	双葉町町内会

(敬称略)

苫小牧市町内会連合会

事務局

〒053-8722 苫小牧市旭町 4 丁目 5 番 6 号

苫小牧市 市民生活部 市民生活課内

TEL 0144-32-6609

FAX 0144-32-4322